

気象警報発表時および地震発生等における登下校について

横浜市内に気象警報が発表された場合、生徒の安全を確保するため、次のように対応しますので、ご理解・ご協力をお願いします。

	状態	学校の対応	備考
登 校 前	午前 6時 の段階で、 横浜市内※1に 「暴風警報」 「大雪警報」 「暴風雪警報」 「特別警報」※2 「降灰予報」 が発表継続中の場合	全市一斉「臨時に休業」	この場合は原則として、 学校からの連絡は行いません。
		○遠足、自然教室、修学旅行なども原則として延期・中止。但し、目的地に警報等が発表されておらず、出発を遅らせる等の措置により安全が確保できる場合等は、学校の判断により、実施する場合があります。	この場合は、学校よりすぐる、電話、またはプリント等にて連絡をします。
	午前 6時 の段階で、 横浜市内に 「暴風警報」を伴わない 「大雨警報」 「洪水警報」 が発表継続中の場合	平常通りに授業を実施します。 ※但し、通学路に危険がある場合は各ご家庭の判断で登校を見合わせて下さい。その際は、学校に電話連絡をお願いします。 (遅れて登校しても遅刻の扱いはしません)	この場合は原則として、 学校からの連絡は行いません。
登 校 後	登校後に 「警報」・「降灰予報」 が発表された場合	学校で状況に応じて判断し、対応します。	状況により、適宜学校 から連絡します。

※1 「横浜市内に警報が発表されている場合」とは、「神奈川県全域」「神奈川県東部」「横浜・川崎」のいずれかに警報が発表されている状態を指します。

※2 「特別警報」については種類は問いません

市内で震度5強以上の地震が観測されたときは次のように対応しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

状況	学校の対応
市域のいずれかで震度5強以上の地震が観測された場合	原則として当日および翌日は休校です。登校後に発生した場合は、お子様は保護者へ引き渡すまで学校に留め置きます。
神奈川県内で、弾道ミサイルについてのJアラートが発信された場合	原則として、自宅待機となります。その後、上空通過や領海外に落下した場合は、教育活動が再開されます。ミサイルが横浜市内に落下した場合は、原則として、臨時休業になります。